

平成29年度 盛人大学実行委員会7月会議 審議結果

開催日時	平成29年7月22日（土） 16時45分から18時10分
開催場所	川口市立かわぐち市民パートナーステーション分室（会議室1・2）
出席者	<p>仲川委員長、青木副委員長、廣瀬副委員長</p> <p>社会教養コース：1名</p> <p>カウンセリング入門コース：2名</p> <p>国際コース：3名</p> <p>健康生きがいづくりコース：3名</p> <p>地域デザイン入門コース：1名</p> <p>ボランティア入門コース：3名</p> <p>郷土川口再発見コース：1名</p> <p>社会起業・ビジネスコース：1名</p> <p>農業体験コース：1名</p> <p>事務局：高山課長、買田課長補佐、作田主任、大崎主任、坂井主事補</p>
議題	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>（1）各コースの運営状況について</p> <p>（2）大学祭の開催について</p> <p>3 報告</p> <p>（1）大学祭実行委員会について</p> <p>（2）第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について</p> <p>4 閉会</p>
傍聴人の数	0名

会 議 資 料	会議次第 資料No.1 平成30年度大学祭開催方針（案） 資料No.2 大学祭実行委員会名簿及び議事概要 資料No.3 第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について
審 議 経 過	別紙のとおり
そ の 他	—

審 議 経 過

議題

(1) 各コースの運営状況について

社会教養：受講生が2名辞退したため、現在43名となっている。7月15日の講座では最後にグループワークを行ったが、まとまりがあつて、和気あいあいと進めることができた。

カウンセリング入門：毎回数名の欠席者がいるが、受講生同士は打ち解けて楽しく受講している。

国 際：何回も欠席している受講生はいない。会議室はクーラーの風向きなどの影響で窓側が暑くなり廊下側が寒くなるため、室温調整に苦勞している。講座中にスタッフが設定温度を調整しているが、講師の方がお話をされている最中に室内を歩き回るのも失礼にあたるのではないかと考えている。

マイクが3本あるが、途中から2本が使用不能になってしまった。調整等をこれからもお願いしたい。

健康生きがづくり：出席者は毎回30名程度である。初めての試みとしてスタッフと受講生の合同の懇親会を実施する予定である。

地域デザイン入門：人数が少ないこともあつて、クラスの仲が良い。仲間ができて何かに繋がればよいと考えている。

ボランティア入門：毎回欠席者が2, 3名程度いる。8月18日に福祉教育推進委員によるアイマスクや車椅子の体験講座を青木会館で行う。事前に福祉教育推進委員と打ち合わせを行う予定である。

郷土川口再発見：カリキュラムについて事務局から丁寧に説明してもらった。

最初から欠席している受講生がいたので、事務局から連絡してほしいという旨を伝えたところ、次の講座では無事に出席し、自己紹介をすることができた。体調不良で1名辞退している。

街歩きで外に出ることも多いため、受講生の様子に注意していきたいと思う。

社会起業・ビジネス：毎回2名程度の欠席者がいるが、良い出席率でここまで来ている。

欠席した場合でも、事務局に配布資料を受け取りに行くなど、意識の高い受講生が多いと考えている。

大学祭の準備についても、受講生からスタッフの方も一緒に打ち合わせをお願いしますとお声がけをしていただくなど、積極的に行動できていると思う。この調子でコース運営をできたらよいと考えている。

農業体験：大きな行事の1つであるプチ収穫祭を無事終わることができた。順調に進んでいると思う。

委員長：スタッフの受講生へのフォローがしっかりできていると感じた。引き続きお願いしたい。

室温の問題については、受講生の集中力にも関わる問題でもあるため、事務局でサーキュレーターを3台程度または扇風機などを用意できるか検討してほしい。マイクの問題についても併せて対策の検討をお願いしたい。

委員：日本間1と日本間2があるが、これらを洋間に変えれば、椅子や机を置ける部屋が増えるため、この施設を更に有効活用できると思う。そのようなことも可能かどうか検討をお願いしたい。

また、国際コースの受講生は45名だが、小さな机が2台足りない状況となっているので、購入を検討していただきたい。

事務局：日本間については並木保育所が利用する時がある。また、市の子ども育成課の事業である、おやこの遊びひろばが週3回利用している。日本間を必要とする方々もいらっしゃるため、部屋を変えることができないと考えている。

(2) 大学祭の開催について

事務局：資料1（平成30年度大学祭開催方針（案））に基づき説明。1の学習発表につ

いて前回での議論で出た意見をまとめたものである。確認していただき、承認をいただきたい。2の発表以外の企画についても来年度のカリキュラムの作成との兼ね合いもあるため、9月実行委員会までに決定したい。

委員長：1の学習発表については、資料のとおりとすることでよいか。

委員：よい。

委員長：資料のとおり承認とする。1つ提案だが、発表時間を1コース10分と持ち時間を固定するのではなく、全9コースで90分を使うというイメージが良いのではないかと考えている。事前に各コースから発表時間を聞けば、5分でよいコースと15分使いたいというコースも出てくると思う。全90分程度で終わることができるのであれば、15分発表するコースもあっても良いのではないかと考えている。タイムスケジュールや資料などで説明の文言を工夫してもらえればと思う。

2の発表以外の企画については、9月までに決定していきたい。午前、昼食後、午後の3パターンが考えられると思う。まず、発表時間の合計90分をどこに組み込むかを考える必要がある。イルミネーション点灯式が5時前後から開始のため、16時頃には終了する必要がある。

副委員長：簡単なタイムスケジュール表を作って、議論を交わしていくほうがよいと思う。

委員長：次回の実行委員会でスケジュール表の案を元に議論していきたいと思う。学習発表を午前に行う場合、昼食後に行う場合、午後に行う場合のタイムスケジュール案を資料として次回で配布してほしい。

事務局：承知した。いくつかのパターンのタイムスケジュール案を次回の委員会で提出する。

委員：発表者は残り時間のことを考えながら話すことは難しい。残り1分になった時にベルや紙などで知らせるなど工夫をして持ち時間を大幅に超えてしまわないような工夫が必要だと思う。

委員：タイムスケジュール的に厳しい面も多いと思うが、かわぐち市民パートナーステ

ーション登録団体の活動紹介の場を作るなど受講生と団体が直接つながるきっかけの場も提供できれば理想的だと思う。

委員長：活動紹介の時間を20分程度割いた場合は、予備の時間も含めて120分程度必要になると思う。活動紹介をしたいという団体がどれだけ来るか未知数だが、団体紹介の時間を設けるとなった場合、対処できるように準備をしておく必要はある。120分の場合のタイムスケジュールも併せて作成をお願いしたい。

②については、現行と同じように詳細については、大学祭実行委員会で決めていくということである。異論があればご意見をいただきたい。

委員：大学祭の話題から少し逸れるが、卒業後に活動をしている方は多く、特にコースで知り合った仲間同士で団体を作って活動を始めたというケースは受講生にとって良い参考例になると思う。発表の時間や展示ブースの設置する機会をどこかで提供できれば良いと思う。

委員長：大学祭、入学式、卒業式などの大きな行事で時間を使えるかもしれない。また、各団体からいただいた活動についてまとめたレポートを執筆してもらい、受講生に渡すなどの方法であれば時間をたくさん使わずに済むと考えられる。きっかけの提供についても注意していきたいと思う。

報告

(1) 大学祭実行委員会について

事務局：資料2（大学祭実行委員会名簿及び議事概要）に基づき説明。

(2) 第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について

事務局：資料3（第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について）に基づき説明。

平成29年度 盛人大学実行委員会7月会議

日時 平成29年7月22日（土）16時45分から

場所 かわぐち市民パートナーステーション分室（会議室1・2）

次 第

1 開会

2 議題

（1）各コースの運営状況について

（2）大学祭の開催について

3 報告

（1）大学祭実行委員会について

（2）第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について

4 閉会

※次回 9月2日（土）16：45～

配布資料一覧

資料No.1 平成30年度大学祭開催方針（案）……………1

資料No.2 大学祭実行委員会名簿及び議事概要……………2

資料No.3 第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について…4

平成30年度大学祭開催方針（案）

1 学習発表

- ① 新たに並木公民館ホールを会場とする
- ② 各コースの発表時間を最長 10 分までに延長
- ③ スタッフを含め全員参加を原則とする。
- ④ 学習発表と他の企画（準備を含む）は同時に実施しない。

2 発表以外の企画について

- ① 企画の時間帯については平成29年度盛人大学実行委員会にて決定する。
- ② 出展ルールや内容については、当該年度の大学祭実行委員会で決定する。

盛人大学 大学祭実行委員会名簿

平成29年6月24日現在

実行委員長: 高川 雅由(G)

副実行委員長: 山下 富士雄(B)、今西 隆雄(H)

NO	コース	氏 名						
A	社会教養	井川 景琴	小峯 立身	田畑 照男	大島 梗子	高橋 徳雄	二木 道子	山田 絹子
B	カウンセリング入門	白岩 幸重	川中 美子	高江洲 サエ子	猪之奥 婦美	山下 富士雄		
C	国際	中村 義郎	山野 迪	大脇 国雄				
D	健康生きがいづくり	土屋 邦子	松尾 好勝	落合 悦子	佐藤 典子			
E	地域デザイン入門	小林 洋嗣	岡田 真理子					
F	ボランティア入門	森 三江子	涌井 まり子					
G	郷土川口再発見	高川 雅由	平野 昭夫	松浦 浩二	中村 栄二郎			
H	社会起業・ビジネス	三世川 禎二	今西 隆雄	長谷川 一彦	田口 行子	山形 弥生		
I	農業体験	橋本 悦子	柏村 久美子	田中 保朗				

平成29年度 第1回盛人大学大学祭実行委員会 議事概要

1 役員選出

大学祭実行委員長 高川 雅由（郷土川口）

副実行委員長 山下 富士雄（カウンセリング）、今西 隆雄（ビジネス）

2 議決事項

（1）平成29年度開催概要について

- ・出展は前年出展したパートナーステーション登録団体の参加を認める。

（2）平成29年度受講生企画プログラム方針について

- ・学習発表は全コース行う。
- ・受講生企画プログラムはフリーマーケットの出展と各コース1つ以上自由企画を行う。

※地域デザイン入門コースは受講生少数のため、今後コース内で出展について検討を行う。

3 次回議題

- （1）大学祭のテーマ
- （2）実行委員会の企画案
- （3）各コースの役割分担

平成29年7月10日

協働推進課長 様

自治振興課長

第39回たたら祭り開催に伴う清掃ボランティアの協力について（依頼）

このことについて、第39回たたら祭りの清掃ボランティアを募集いたしたく、下記のとおり貴課関連団体にご周知及び参加のとりまとめにご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 期 日 平成29年8月7日（月）7時から9時
- 2 場 所 川口オートレース場
- 3 依頼内容 オートレース走路内清掃
- 4 依頼人数 40名程度
- 4 集合場所 たたら祭り運営本部

問い合わせ：自治振興課 佐々木・森田
内線# 33-5311~13